

シニアホーム紹介サービスを通じて入居を選択した介護家族の実態を紹介する 介護家族「心の介護」の大切さを届ける『笑美面インパクト通信』9月号を発行

シニアホーム^{※1} 紹介事業の株式会社笑美面(本社:大阪市西区)は、ニュースレター『笑美面インパクト通信』9月号を2026年9月7日に発行しました。当ニュースレターは、「シニアホーム紹介サービス」を利用し、大切な家族の入居を選択した介護家族の生活の変化「介護家族の入居エピソード」などを紹介しています。

※1 シニアホームとは:当社が主に紹介する有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅およびグループホームをまとめて示す。

第14号となる9月号は、社会インパクト創出に向けた取り組みの一つ、介護家族が安心して選べる住まいの選択肢拡大に向けたセミナー開催報告と新規開設支援「ケアサック パートナーリース」の進捗報告および入居エピソードで構成しています。

表面は、8/28 大阪市立総合医療センター協力のもと、シニアホーム事業者向けの「感染症・感染症管理セミナー」開催の報告です。約30人が参加し、高齢化するHIV陽性者の住まい探しや退院支援の課題について学びました。

講演では、HIVは適切な治療により慢性疾患として管理でき、日常生活や通常の介護行為で感染しないことなど、正しい知識を共有しました。参加者からは「受け入れを検討したい」といった声が寄せられ、医療機関と事業者の連携強化につながりました。

また、笑美面グループのケアサックが展開する一括借り上げ事業「ケアサック パートナーリース」が、2025年11月の事業開始後、契約数6棟・300室を突破しました。与信や資金面の課題を抱える介護事業者の新規開設を支援し、高齢者の退院先など、住み替え先の選択肢拡大を推進していることを紹介しました。

裏面は、毎号恒例のシニアホームへの入居エピソードです。「シニアホーム紹介サービス」の提供により、対面相談「家族会議」を起点に介護家族がどのように決断し、どんな変化があったのか。要旨を掲載しています。

<『笑美面インパクト通信』について>

■発行元:株式会社笑美面 インパクト推進チーム

■発行日:毎月6日予定

■発行対象:病院で退院支援などを担うメディカルソーシャルワーカー、ケアマネジャーなどが在籍する居宅介護支援事業所、高齢者の相談窓口「地域包括支援センター」、シニアホーム運営事業者などの取引先、スタッフなど

■内容:介護家族の実態や入居エピソードなど、事業を通じて生まれた、人や社会に対するポジティブな変化(インパクト)を取り上げます

■株式会社笑美面(えみめん) 事業概要

日本初のインパクト IPO 企業として、超高齢社会が抱える「介護家族の負担」と「シニアホームに関する情報不足」という課題に向き合い、事業を通じて介護家族にとって「シニアホーム介護の利用が『ポジティブ／当たり前』になっている状態」をつくりだすことで、家族が「心の介護」に向き合い、高齢者が笑顔でいられる社会の実現を目指しています。

<シニアホーム紹介サービス>

シニアホーム入居を検討する本人や介護家族向けに、独自の取り組み、豊富な知識と経験を持つコーディネーターによる丁寧なカウンセリング「家族会議」を実施し、納得できるシニアホーム選びから入居までをトータル支援。

<ケアプライムコミュニティサイト運営>

シニアホーム運営事業者向けに、コミュニティサイトの運営を通じて、介護家族が安心して入居を選択できるためのシニアホームサービスの質向上を支援。

- ・社 名:株式会社笑美面(えみめん) /証券コード 9237(東証グロース)
- ・代 表 者:代表取締役 榎並将志
- ・本 社 所 在 地:大阪府大阪市西区京町堀 1-8-33
- ・創 業:2010年9月
- ・資 本 金:51,661,190円(2026年4月末現在)
- ・従業員数(連結):262名(2026年6月1日現在)
- ・公 式 サイト:<https://emimen.co.jp/>
- ・公 式 note:<https://emimen.co.jp/media/>

笑美面は、家族が心の介護に向き合い、高齢者が笑顔で居る社会を目指しています。今月のインパクト通信は、高齢者の住まいの選択肢を広げる取り組み、医療機関とシニアホームの連携促進や新規開設支援、入居支援事例などをご紹介します。

「インパクト」とは：事業や活動によって生じる社会的・環境的にポジティブな変化や効果

在宅の可能性を広げるために「HIVだから入居を受け入れない」をなくす

「大阪市立総合医療センター×シニアホーム事業者」セミナー報告



■参加者の声 ※アンケート回答より抜粋

- ・ 感染率の低さにびっくりした。もっと高いのかと思っていた
- ・ HIVのリスクの低さを知れた。一度、施設で協議します
- ・ 自分がいかに正しい知識がなかったことに気づいた。正しい対策などをすれば、施設受け入れが難しくないと知れた

感染症内科部長 医師・医学博士 白野倫徳さん、MSW 瀧浦その子さんによる講演
関西を中心に拠点を持つシニアホーム運営事業者の事業責任者など、約30人が参加

笑美面は8月28日、大阪市立総合医療センターと連携し、シニアホーム運営事業者向けの「感染症・感染症管理セミナー」を開催しました。約30人が参加し、高齢化が進むHIV陽性者の住まい探しをテーマに、退院支援の現場課題や感染症・HIVに関する正しい知識を学ぶ機会を提供しました。セミナーでは、HIVは適切な治療により慢性疾患として管理可能であり、日常生活や通常の介護行為では感染しないことなどが解説されました。また、質疑応答や意見交換を通じて、医療機関とシニアホーム事業者の相互理解を深め、受け入れ体制の向上や円滑な退院支援に向けた連携強化を図りました。

笑美面は今後も、医療機関とシニアホーム事業者が学び合い、連携を深める機会を提供することで、円滑な退院支援と高齢者の住まいの選択肢拡大、質の高いシニアホームの普及を目指してまいります。

介護家族に安心を提供する、運営力のある介護事業者の新規開設を支援

笑美面グループ、退院先の選択肢拡大に向け300室を創出

笑美面の子会社ケアサンクが展開するシニアホーム一括借り上げ事業「ケアサンク パートナーリース」は、先月、契約数が6棟・300室を突破しました。本事業は、与信面や資金面の課題から新規開設が難しいシニアホーム運営事業者を支援する取り組み。ケアサンクによる一括借り上げと、笑美面による保証・入居者紹介支援を通じて開設を後押ししています。笑美面グループは、介護家族が安心して選べる質の高いシニアホームの供給拡大を目指しており、本事業を通じて住まいの選択肢創出を推進しています。今後は、シニアホームコンサルティング事業全体で3年間累計5,000室の新規開設支援を目指します。





介護家族「心の介護」入居エピソード 56

突然の両下肢麻痺—— 58歳夫婦が選んだ 施設入居という選択



58歳で突然の両下肢麻痺——夫婦それぞれが
自分らしく生きるための施設探し

「これからどう暮らしていけばいいのかわからない...」
「在宅介護を始めたとしても続けられるだろうか...」

くも膜下出血により、58歳で突然両下肢などに麻痺が残ったご主人。「これからどう暮らしていけばいいのかわからない」と悩むご夫婦に、笑美面のコーディネーターは「家族会議」を通じてお2人の想いを整理しました。100kg超の体格から住まい探しは難航しましたが、諦めずに探し続け、受入れ態勢の整ったホームを案内。入居後はご主人は趣味や散歩を楽しみ、奥様も仕事を続けることが可能になりました。ご夫婦がそれぞれの人生を大切にしながら「心の介護」に向き合える環境づくりを支援した入居エピソードです。

#下肢麻痺 #ACP #心の介護 #家族会議 #ビジネスケアラー



介護家族「心の介護」入居エピソード 57

身寄りのない男性の 施設入居の後の暮らし まで支える支援の形



身寄りのない男性の施設入居後の暮らしまで
見据えた仕組みづくり

「限られた年金しかないのですが、この辺りには友人がいるので、できれば離れたくないんです」

退院後、自宅へ戻ることが難しくなった身寄りのない70代の男性。「家族会議」でお話を伺うと、「友人がいるこの地域で暮らし続けたい」という想いが見えてきました。コーディネーターは、身寄りがいないことを理由にご本人の自由や選択肢が狭まらないよう、これからの住まい探しだけでなく成年後見制度の活用も提案。将来を支える仕組みづくりまで伴走しました。入居後は友人やホームでの新たなつながりに囲まれ、孤独だった暮らしから人とのつながりのある暮らしへと変化。社会とのつながりを取り戻せた入居エピソードです。

#身寄りなし #成年後見制度 #心の介護 #孤独死 #笑美面



note

フォロー・スキ♥を頂けますと励みになります！

当社の「シニアホーム紹介サービス」を通じて、介護家族がどのように大切な家族の入居を決断し、どんな変化があったのか。
そんなリアルな「心の介護」入居エピソードを中心にお届けしています。

株式会社 笑美面 シニアホーム探しに関するご相談を承っています！

☎0120-952-305 ※通話料無料

発行元住所：大阪府大阪市西区京町堀 1-8-33

えみめん

検索

<https://emimen.co.jp/>



お電話・ご相談
すべて
無料

北海道、関東、関西、愛知、広島、福岡で
18 オフィス



証券コード9237



(高住連)高齢者向け住まい紹介事業者届出公表制度 届出番号:20-0078

